

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6人			活動に応じて、室内3部屋と中庭を使っています	
	②	職員の配置数は適切であるか	5人	1人		必要人数は配置しています	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3人	3人		室内は全てバリアフリー トイレも車いすが入れるスペースはあります	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6人			気付いた点があったら、その都度職員間で話し合っています	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6人			良い評価をいただいたので引き続き行なっていきます	
	⑥	この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公表しているか	6人			ホームページにのせています	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3人	3人			現在のところ、第三者による外部評価は実施していません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5人	1人		外部研修には積極的に参加しています	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したう上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6人			半年ごと、または必要によってはそれより短期間でも保護者とモニタリングを行い、保護者の意向も取り入れた計画書を作成しています	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6人			・計画期間ごとにモニタリングを行い、利用者や保護者の意向を取り入れた計画書を作成しています	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6人			毎月たくさんの職員で企画している	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6人			子どもの伸ばすべきところを考えながら、企画しています	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6人			工夫しながら計画をしています	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6人			子どもの発達段階に応じた個別、集団における課題を見つけ、個別支援計画に反映させています	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6人			毎回ミーティング時間を確保し、活動内容などの確認をしています	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5人	1人		毎回気付きを話し合い、共有。特に重要な内容は連絡ノートに記録し職員間で共有し、モニタリングに役立てています	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5人	1人		職員間で共有したこととを基に、利用者個人の支援記録をミーティングで話し、役立てています	

	⑯ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6人			半年ごとに行ってい、緊急に必要であれば期間にこだわらずに行っています	
	⑰ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6人			ガイドラインに沿った内容で、社会生活を見据えた支援を行っています	
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5人	1人		事前に社内で会議を開催し、全職員の意見を集約。その後適任者が担当者会議に参加しています	
	㉒ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4人	2人		行事予定や下校時間、送迎時の対応などは主に保護者の方と情報共有して頂いています 必要に応じて学校とも確認を行っています	
	㉓ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4人	2人		医療的ケア児はいません	
関係機関や保護者との連携	㉔ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2人	4人		相談員とはあるが、直接保育所や幼稚園とは今のところはありません	セルフプランの場合、今後の課題としたいです
	㉕ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1人	5人		卒業者はまだいません	
	㉖ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3人	3人		まだありません	
	㉗ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2人	4人		まだありません	
	㉘ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0人	5人	1人	まだありません	
	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6人			送迎時に伝えています 保護者から新しい情報を聞いたり職員間で情報共有をしています	
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	3人	3人		モニタリング時など、支援方法案を伝えることはあります	
保護者への説明責任	㉛ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5人	1人		契約時にしています	
	㉜ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6人			送迎時やモニタリング、その他保護者からの相談に乗っています	
	㉝ 父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1人	3人	1人	まだありません	検討中です 今後開催する予定です
	㉞ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5人	1人		その日に連絡し、今後について話し合っています	

	㉙ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4人	2人		インスタで活動内容を報告。また利用者には毎月活動予定表を配布（LINE）しています	
	㉜ 個人情報に十分注意しているか	6人			個別情報が記載されている書類等は全て鍵付きの書庫に保管しています 廃棄書類等はゴミ箱ではなくシュレッダーを使っています	
	㉝ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6人			状況に応じて視覚支援等を用いて情報の伝達を行ったり、意思疎通が出来るよう努めています	
	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1人	2人	3人		今後保護者からの要望があれば、検討していきます
非常時等の対応	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5人	1人		各マニュアルは策定しており、定期的に研修も行っています	
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6人			火災訓練、地震訓練は児童、職員とともに毎年2回以上は行っています	
	㉜ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5人		1人	身体拘束適正委員会を設置し、指針や規定を整備したマニュアルを作成しています 保護者に対しては「重要事項説明書」に記載し説明を行っています	
	㉞ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2人	4人		契約時に説明し、重要事項説明書にもやむを得ない場合の定義について記載しています	
	㉢ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4人	1人	1人	現在のところ、対象となる利用者はいません	
	㉤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2人	3人	1人	事案が起った際、その日に原因と予防策等を職員間で話し合っています 出勤していない職員へは連絡ノートの活用と、周知するまで毎回ミーティングでも話しています	